

## ◆E.F.A.S（イーファス）のシステム画面構造について

（第1版）

### ◆各画面遷移時のお願い

※「遷移」とは、画面を移動することを意味します。

画面を遷移する際は、画面内のボタン操作で画面を閉じてください。

上部のタブを選択して画面を遷移すると、バックグラウンドで表示状態なので、不正なデータ保存が行われる危険性が高まります。その場合イーファスは自動でログアウトする場合がありますのでご注意ください。

**ただし、通信状況の問題でボタン操作が遅くなったり、反応しなくなったりする場合がございます。その際は、応急的に画面上部のタブを直接タップして画面遷移してください。**

なお、利用途中に動きが遅くなった際は、その時の施術が終了して、メイン画面に戻った時に、画面下の「再ログイン」を押してください。そうすることで回復しやすくなります。

### ◆画面遷移が遅くなる時の対処法

1.まず再ログインを試す。

↓

2.バックグラウンドで複数の画面（イーファス以外も含む）を開いているとメモリなどの関係で遅くなる場合があります。バックグラウンドの画面を閉じてください。なお、複数開いている画面を一斉に閉じる場合は、iPadのホーム画面より「設定アプリ（ギヤマーク）」を起動し、左列の中からサファリを選択、右列の下部の「履歴とWebサイトデータを消去」をタップして実行してください。

※実行すると、開かれているイーファスも含め、すべての画面が閉じられます。（キャッシュクリア）

3.通信環境を確認してください。

稀に光のWiHiルーターから利用端末の距離が遠い場合も遅くなる場合があります。

その際は市販（家電量販店）の中継機器を設置してください。

## ログイン後に表示される画面

|   |  |
|---|--|
| メイン画面   | (1) カウンセリング画面 遷移ボタン  |
|   | (2) モバイルアプリ画面 遷移ボタン  |
|   | (3) 動作検査画面 遷移ボタン   |
|   | (4) 所属院・施術者管理<br>※ (4) は、 <u>代表 ID でログインしたときのみに表示</u> されます。        |
|   | (5) 症状管理画面 遷移ボタン   |
|   | (6) 患者管理画面 遷移ボタン   |
|   | (7) 情報メニュー管理画面 遷移ボタン<br>※ (7) は、 <u>代表 ID でログインしたときのみに表示</u> されます。 |
| 画面下部のボタンについて  |  |
| <p>・ <b>再ログイン</b></p> <p>タップすると、自動でログアウトして再ログインいたします。<br/>サーバーとの通信状態が不安定になった時に選択すると、<br/>回復しやすくなります。</p>  |  |
| <p>・ <b>サポート</b></p> <p>各主要画面の下部にも設置してあります。<br/>サポート資料（画面）を開きます。</p>  |  |
| <p>・ <b>お問い合わせ</b></p> <p>CIM 事務局（support）へのメールを送信する際に使用します。</p> <p>メール以外では、電話・サポートラインをご利用ください。</p> <p>松村の携帯へかけていただいても構いません。</p> <p>※事務局電話：075-212-4970</p> |  |

## メインメニューの下層画面の説明

|                      |   |
|----------------------|---|
| <b>(1) カウンセリング画面</b> | <p>・ <b>画像比較画面</b><br/>(詳細)</p> <p>カウンセリングにおいて、あらかじめ登録されたサンプル画像を使用して、姿勢機能の紹介や姿勢分析の重要性を説明するためにあります。また、先生の治療院で撮影された患者様の姿勢画像をサンプルに追加することもできます。</p>   |
|                      | <p>・ <b>E.F.A.S 機能紹介画</b><br/>(詳細)</p> <p>カウンセリングの説明用として、あらかじめ画像を登録しておくことができます。紹介 No として画像表示パターンを作成しておき、説明状況に合わせて、画面上部の紹介 No から任意の説明パターンを選択して利用します。</p>   |
|                      | <p>・ <b>紹介画像選択画面</b></p> <p>説明用のサンプル画像一覧の中から、説明パターンを紹介 No として登録することができます。</p> <p>すでに登録された紹介パターンの確認・編集は、左側の緑枠で任意の紹介パターンを選択してください。</p> <p>新規に登録する場合は、右側の青枠で No と紹介目的を入力後、「登録」ボタンを押してください。続いてサンプルで使用する画像の表示順を設定します。</p> <p>※編集・新規作成のいずれの場合も、設定後は画面右下の「更新」を押すと登録されます。</p> <p>※画面下の「初期設定」 → 初期設定の表示順を自動入力します。<br/>※画面下の「クリア」 → 表示している紹介 No に設定されている表示順をクリアします。</p> |

|  |   |
|--|---|
|  | <p>・ <b>紹介画像登録画</b></p> <p>サンプル画像以外の任意の画像を登録することができます。<br/>(登録手順)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.上部枠内右側「画像登録」をタップします。</li> <li>2.画像アップロード画面が表示されるので、タイトル・説明を入力</li> <li>3.ファイル選択をタップして登録する画像を選択ください。<br/>※画像は写真を撮るか、あらかじめフォトライブラリに保存しておいてください。</li> <li>4.アップロードをタップすると登録されます。</li> </ol> |
|--|---|

|                      |   |
|----------------------|---|
| <p>(2) モバイルアプリ画面</p> | <p>・ <b>QRコード発行画面</b></p> <p>アプリのポイントを利用する際に必要な先生の治療院専用の QR コードを生成します。<br/>(生成手順)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.上部検索枠で、所属院を選択すると生成されます。<br/>サイズを変更する場合は、サイズを指定して「生成」をタップ</li> </ol> <p>※PC からログインし、プリントしてパウチしておく便利です。<br/>※アプリポイントを利用しない場合は生成不要です。</p> |
|                      | <p>・ <b>プッシュ通知検索画面</b></p> <p>過去に作成したプッシュ通知を検索します。<br/>検索後各行の右端の詳細をタップすると、そのプッシュ通知画面が開きます。</p>  |
|                      | <p>・ <b>プッシュ通知画面</b></p> <p>アプリに自院の紹介 No を入力するか、利用院として登録している方にプッシュ通知を送れます。</p> <p>※事前に利用院登録していただいた患者様の患者マスタで、会員 No を登録 [右下段] しておく必要があります。(データの紐づけ作業 : 1 回のみ)</p>  |

|  |   |
|--|---|
|  | <p><b>(会員登録の方法)</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.患者さんのアプリ「からだセイバー」のマイページの中の会員 No を確認してください。</li> <li>2.該当患者さんの患者マスタを開く</li> <li>3.マスタの右下段に会員 No を入力 → 端末 ID 取得をタップ</li> <li>4.確認ダイアログで内容を確認し「選択」をタップすると登録完了。</li> </ol> |
|  | <p><b>・ポイント管理画面</b></p> <p>利用院として設定されている患者様のポイント蓄積・利用状況を確認することができます。</p> <p>※ポイント利用する方法は別途動画を参照ください。</p>  |

|                          |   |
|--------------------------|---|
| <p><b>(3) 動作検査画面</b></p> | <p><b>・運動機能検査</b></p> <p>最もスタンダードな検査で、全身動作によるバランス検査</p> <p>※<u>利用マニュアル (第 8 版 P12) 参照</u></p> |
|                          | <p><b>・姿勢検</b></p> <p>運動機能検査で評価できないときの検査法</p> <p>※<u>利用マニュアル (第 8 版 P12) 参照</u></p>           |
|                          | <p><b>・関節運動検査 (画像選択式)</b></p> <p>疼痛関節動作からのバランス検査</p> <p>※<u>利用マニュアル (第 8 版 P12) 参照</u></p>    |
|                          | <p><b>・関節運動検査 (名称選択式)</b></p> <p>疼痛関節動作からのバランス検査</p> <p>※<u>利用マニュアル (第 8 版 P12) 参照</u></p>    |
|                          | <p><b>・キーワード入力画面</b></p> <p>イーファスを利用している他院からの転院の際、初回に使用します。</p>                               |

|  |   |
|--|---|
| <p><b>(4) 所属院・施術者管理画面</b></p> <p>代表 ID でログインしたときのみ表示されます。</p>  | <p>所属院（先生の治療院）や追加 ID を利用する施術者の情報を登録・編集する画面です。</p>   |
| <p><b>(5) 症状管理画面</b></p>                                       | <p><b>通常施術を開始する画面</b><br/><b>(操作の流れ)</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.患者検索 ※ここで新規登録もできます。その際は「登録」</li> <li>2.採番</li> <li>3.動作検査 新規で始めるか、過去履歴を選択</li> </ol> <p>詳しくは、<u>利用マニュアル（第8版 P12）参照</u></p>  |
| <p><b>(6) 患者管理画面</b></p> <p>作業は受付 ID で PC からログインして行うと便利です。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>患者マスタの検索画面</b><br/>登録患者様の検索を行います。</li> <li>・ <b>患者マスタ画面</b><br/>各患者様のマスタを開き、確認・編集を行います。</li> <li>・ <b>患者複合検索画面</b><br/>患者マスタ及び来院情報から複合検索する画面です。<br/>検索結果は、分析・宛名印字・一斉メール配信などを行います。</li> <li>・ <b>来院情報の検索画面</b><br/>過去の施術記録を検索します。<br/><br/>※直近のデータは来院情報の編集画面から探すと早いです。</li> <li>・ <b>来院情報の編集画面</b><br/>選択したストレッチ資料の印刷、施術データの確認で使用します。</li> <li>・ <b>施術日登録画面</b><br/>基本イーファス施術（採番）したデータのみを記録しています。<br/>例えば、イーファスで施術を行っていない患者様も対象として、</li> </ul> |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>イーファスのメール配信機能や来院分析を行う場合。<br/>イーファスで施術（採番）をしていない患者様の施術日履歴を登録しておく時に使用します。</p> |
|--|--|

|  |  |
|--|--|
| <p><b>(7) 情報メニュー管理画面</b></p> <p>代表 ID でログインしたときのみ表示されます。</p> | <p><b>・コード入力画面</b></p> <p>各マスタの項目を任意に変更する時に使用します。<br/>ご利用される時に事務局までご連絡ください。</p>  |
|  | <p><b>・アクセスログ確認画面</b></p> <p>アクセスのログを調べるときに使用します。<br/>通常は使用しません。</p>   |
|  | <p><b>・署名登録画</b></p> <p>配信するメールの署名をあらかじめ設定しておくことができます。</p>   |
|  | <p><b>・ファイル管理画</b></p> <p>配信メールに添付するファイルを登録することができます。</p>  |
|  | <p><b>・メール検索画面</b></p> <p>すでに設定した配信メールを検索することができます。</p>  |
|  | <p><b>・メール登録画面</b></p> <p>イーファスからメールを配信する場合は、あらかじめ配信内容を登録しておく必要があります。<br/>ここで配信するメールを登録します。</p> <p>※ご利用される時に事務局までご連絡ください。サポートします。</p>              |
|  | <p><b>・ステップ配信管理画面</b></p> <p>登録している複数の配信メールを、自動配信させる際に、ここで配信順序を設定することができ、設定された配信メールパターンは、対象の患者マスタで設定します。</p> <p>※ご利用される時に事務局までご連絡ください。サポートします。</p> |